

玄海町

This aerial photograph captures the Kujukushima archipelago, featuring numerous small, densely forested islands and a larger island on the right. A prominent cluster of long, narrow artificial structures, likely fish ponds or causeways, extends from the bottom left towards the center. In the bottom right, a large, curved highway follows the coastline. The entire image is overlaid with large, bold, yellow Japanese characters reading "玄海町" (Kujukushima Town).

げんきかい? 玄海町。

人情厚い玄海町、風光明媚な玄海町、
クリーンエネルギーのまち玄海町。

魅力的なふるさとを守るのはいつも元気な笑顔です。



玄海町いこいの広場



三島公園

玄海町の
気候
Climate

玄海町の気候は、対馬海峽を北上する対馬暖流の影響を受けて比較的温暖で、寒暖の差が少ない海洋性気候の特性があります。

この暖流が流れる玄界灘は全国でも有数の漁場として知られ、町内の外津と仮屋の港で水揚げされる豊富な海の幸と、海洋性気候がもたらす新鮮な農作物が自慢です。



宇宙から見た
地勢
Land Sat

玄海町は東経129度52分、北緯33度28分の佐賀県の北西部、東松浦半島の西部中央にあります。西は玄界灘に面し、北は鎮西町、遠く春岐・対馬を望むことができ、東は唐津市、南は肥前町に接し、リアス式の美しい海岸線は、玄海国定公園の一部を成しています。東西約7km、南北約9km、総面積は35.99km²で標高100~200mの低い山が波状的に起伏する「上場台地」と呼ばれる玄武岩特有の丘陵性台地となっています。

私たちのまち玄海町は、誕生から四十余年を数えることとなりました。その間、道路や教育、福祉、産業、スポーツなど、いろいろな施設の整備が進み、町勢もだんだんと発展して参りました。

これもひとえに先輩諸賢や町民皆様の並々ならぬご尽力とご協力の賜と深く感謝を申し上げる次第であります。これからは、町民皆様の一層の幸せの増進、夢の実現を目指して、頑張っていかなければなりません。

私は今、いくつかの夢を胸に抱いています。先ず後継者が喜んで受け継ぐことのできる農業、漁業を育成することです。次に産業基盤や生活基盤の整備を進めながら、福祉や教育の充実、そして商工業や観光業の推進を図らなければならぬと考えています。

玄海町の将来像を、誰にでも誇れるような自然環境を生かした豊かで住みよい魅力と活力のある町の夢創造を目指して努力する所存でございます。

この町勢要覧は、玄海町が今後二十一世紀に向けて大きく羽ばたく姿を綴つたものであります。ご高覧のうえ、町政への一層のご理解、ご支援をいただければまことに幸いに存じます。

平成十一年一月

町長 寺田
司



夢、希望、可能性は 無限大

「これから」の玄海町をみんなで デザインしよう

町 章



町章の図案は、「玄海町」の「玄」の字を片仮名の「カ」と「イ」で丸く囲み、町名をデザインしたもので、町民の融和、結束、そして将来に向かっての飛躍、発展を表わしており、昭和58年5月7日に制定されました。

町 民 憲 章

私たちは、豊かで住みよい魅力と活力のある町をめざして、ここに町民憲章を定めます。

1. 心のふれあう住みよい町をつくりましょう。
1. 仕事に誇りをもち活力ある町をつくりましょう。
1. 豊かな自然を愛しやすらぎのある町をつくりましょう。
1. 心と体をきたえ楽しい町をつくりましょう。
1. 希望に満ちた文化の町をつくりましょう。



町 花

(昭和61年5月20日指定)

さくらは春いっせいに一群となって開花し、快い景観を見せ町民に親しまれており、町花にふさわしい花として指定しました。



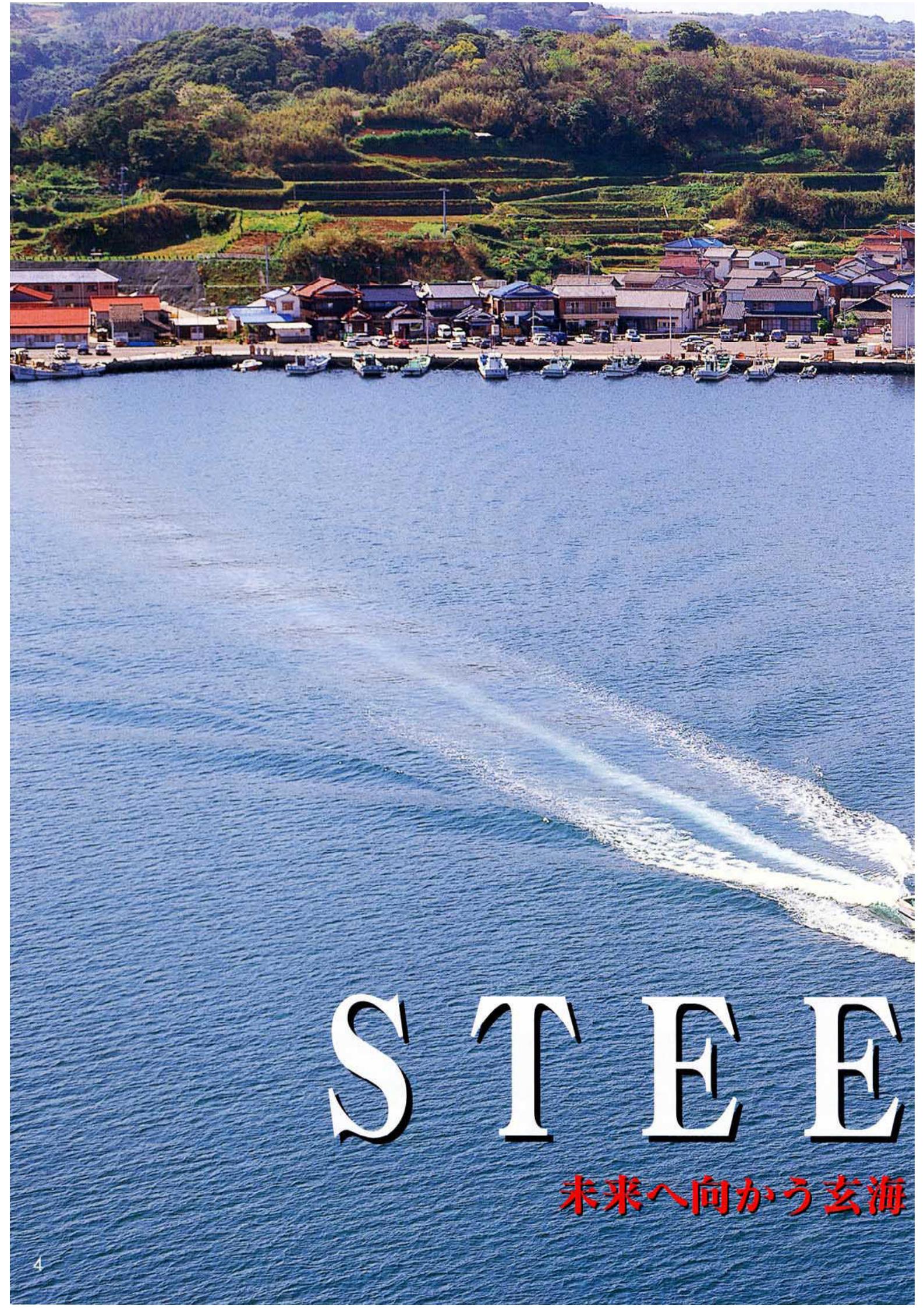
花・木
さくら



町 木

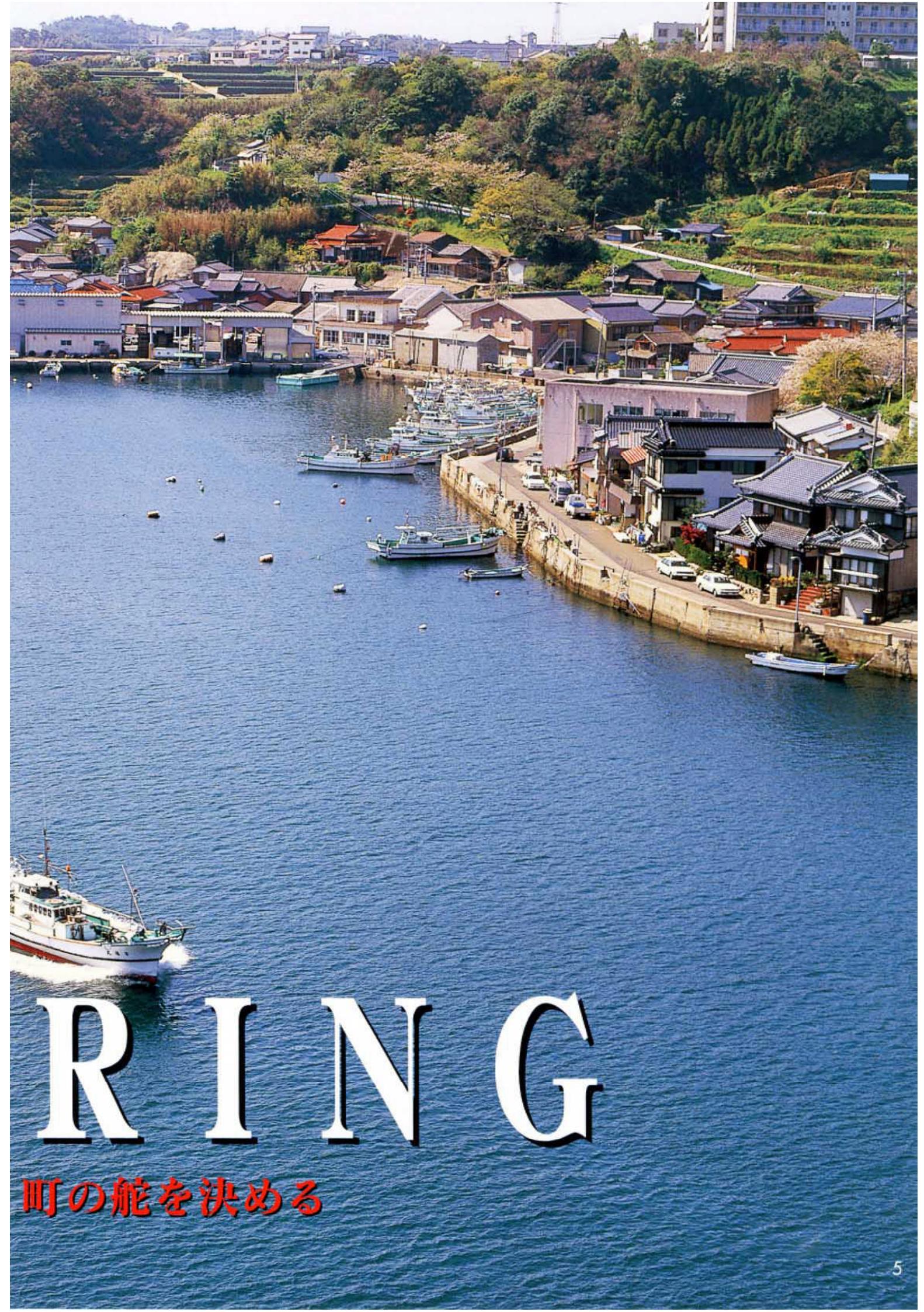
(昭和61年5月20日指定)

けやきの成木は、高さが30m程に達し、枝は大きく、材質は堅く、木目は大変美しい。町がこの木のように大きく発展することを願って指定しました。



STEE

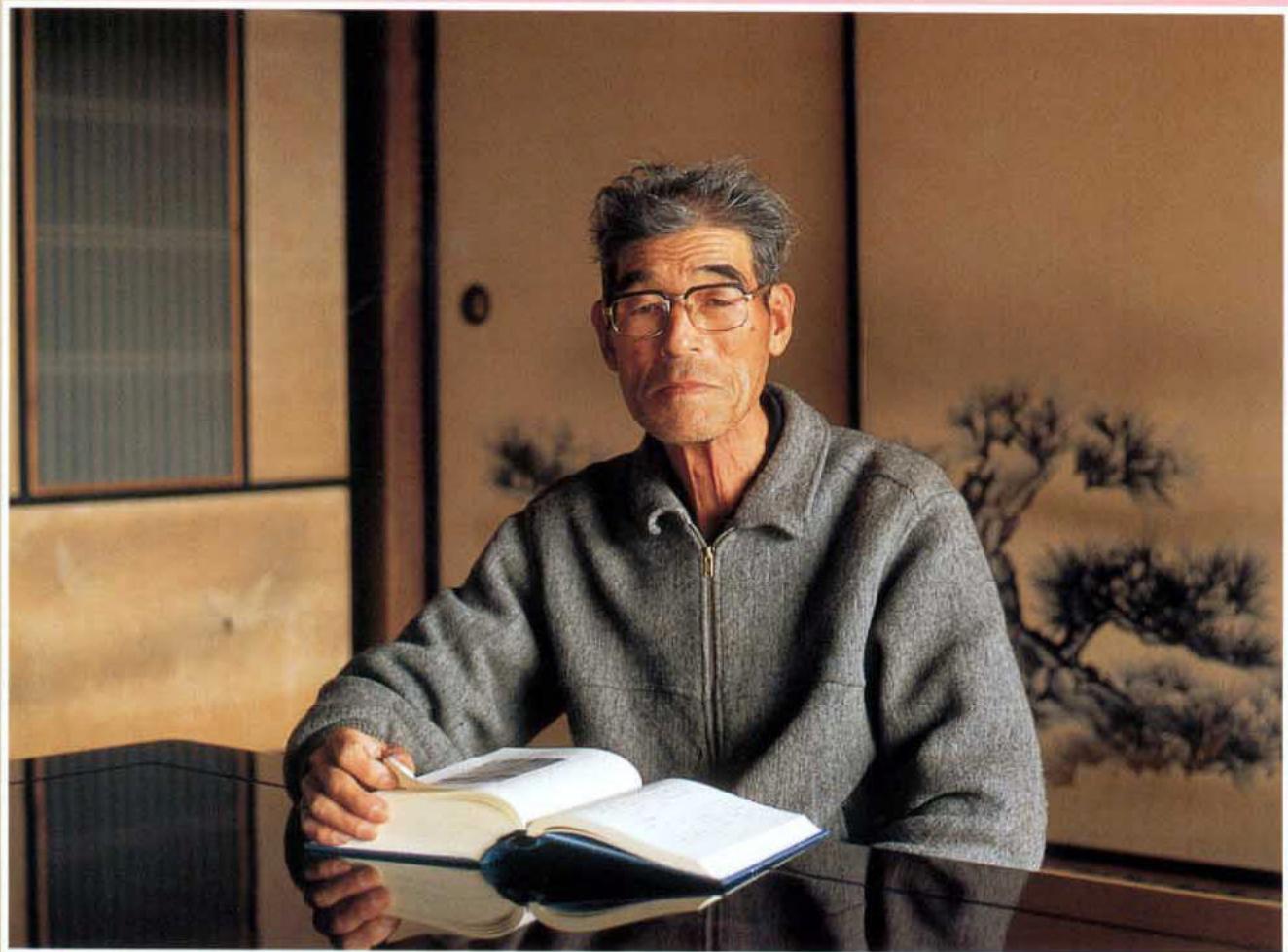
未来へ向かう玄海



RING

町の舵を決める

「これまで」の玄海町を知って、 「これから」をデザインする。



昭和31年、植賀村、有油村が合併し玄海町として歩みはじめて四十余年が過ぎようとしています。海の豊かな恵みと厳しい地理条件をもつた本町の道のりは決して平坦とはいえませんでした。合併当時、石炭産業で脈わっていた町が、国のエネルギー政策の転換による炭鉱の閉山や、農水産業では生計を立てられない家庭の主等が働く場を求めての出稼ぎが相次ぎ、過疎化が進み活気がなくなってきました。その流れを止めため、それから暗中模索をくり返し対策を講じた結果、原子力発電所誘致に踏みきり、その建設による効果によつて、不安定な時代に終止符を打ちました。以後人口は定着しながら農業は機械化や施設化又は圃場整備等の農業基盤整備が進められ、漁業は養殖と工夫・改善を重ね、更に雇用の場が出来たことなどから、人々は経済的にも精神的にも潤いを取り戻しつあります。

この地域は昔から大きな変化がある度にその勢いを増しています。名護屋城築城の時、石炭産業隆盛期、原子力発電所の進出など節目となる時に大きな変貌をとげてきたのです。現在は生活水準も向上し、人々は文化や教育にも目を向けはじめています。次の節目が、21世紀に大きく飛躍する文化の町として迎えられる事を心から希望します。

八島常吉さん

豊かで美しい海に
見守られた玄海の歴史

プロフィール

1921年(大正10年)生まれ。中通在住
老人クラブの会長や植賀農協組合長等を務めた。

Historic Genkai

■玄海町のあゆみ

<p>昭和30(1955)年代</p> <ul style="list-style-type: none"> 31年6月 玄海国定公園に指定される。 9月 値賀村、有浦村合併により玄海町が誕生する。
<p>32年12月 座川内、湯野尾、藤平、田代、玄海町へ編入合併。</p>
<p>33年9月 仮屋地区簡易水道給水開始。</p>
<p>34年4月 玄海町建設計画書作成。</p>
<p>37年11月 有浦干拓、着工より9年ぶりに潮流止め完成。</p>
<p>39年9月 値賀崎に灯台設置。</p>
<p>40年4月 県から原子力発電所建設計画の話あり。</p>
<p>41年6月 原子力発電所誘致を議会で決議。</p>
<p>10月 有浦小学校校舎改築。</p>
<p>10月 國土調査事業始まる。</p>
<p>42年4月 有浦小学校牟形分校が牟形小学校として独立。</p>
<p>43年2月 原子力発電所建設用地売買契約締結。</p>
<p>8月 仮屋漁港海岸保全事業始まる。</p>
<p>44年7月 外津漁港海岸保全事業始まる。</p>
<p>45年11月 有浦地区簡易水道改修工事始まる。</p>
<p>46年2月 値賀小学校校舎改築。</p>
<p>3月 玄海原子力発電所1号機着工。</p>
<p>4月 唐津・東松浦広域市町村圏組合発足。</p>
<p>47年5月 わかば保育所開園。</p>
<p>7月 集中豪雨災害発生。</p>
<p>12月 玄海原子力発電所2号機増設計画申し入れ。</p>
<p>48年4月 ふたば保育所開園。</p>
<p>4月 広域消防西部分署開設。</p>
<p>4月 国営上場土地改良造成事業始まる。</p>
<p>49年4月 県立東松浦高等学校開校になる。</p>
<p>7月 有浦中学校校舎移転改築。</p>
<p>9月 みどり保育所開園。</p>
<p>50年4月 電源立地促進対策交付金事業始まる。</p>
<p>8月 値賀地区簡易水道給水始まる。</p>
<p>10月 玄海原子力発電所1号機営業運転開始。</p>
<p>51年6月 玄海原子力発電所2号機着工。</p>
<p>53年12月 玄海原子力発電所3・4号機増設工事計画申し入れ。</p>
<p>54年2月 公民館値賀分館完成。</p>
<p>4月 唐津・東松浦広域市町村圏組合清掃センター完成。</p>
<p>55年3月 玄海町福祉センター完成。</p>
<p>4月 湯野尾地区簡易水道給水開始。</p>
<p>56年3月 仮屋小学校校舎移転改築。</p>
<p>3月 町営住宅(新田第1)完成。</p>
<p>3月 特別養護老人ホーム玄海園完成。</p>
<p>3月 玄海原子力発電所2号機営業運転開始。</p>
<p>57年2月 玄海町新庁舎の位置決定。</p>
<p>3月 町営住宅(新田第2)完成。</p>

昭和60(1985)年代

平成元(1989)年代

3月 仮屋小学校屋内運動場完成。
5月 第1回町史編集委員会開催。
5月 玄海原子力発電所3・4号機増設決議。
58年6月 玄海町地域振興基金の設置。
8月 玄海町ふるさと祭納涼花火大会始まる。
9月 玄海町新庁舎完成。
12月 値賀中学校校舎改築。
59年3月 特別養護老人ホーム増築。
12月 値賀中学校屋内運動場改築。
60年8月 玄海原子力発電所3・4号機着工。
9月 値賀中学校夜間照明設置。
61年3月 有浦小学校屋内運動場完成。
3月 防災行政無線設置。
3月 玄海町総合開発計画策定。
5月 町花(さくら)、町木(けやき)制定。
8月 町民憲章制定。
9月 町制施行30周年を迎える。
62年3月 仮屋地区生活排水処理施設完成。
63年3月 玄海町上水道新田地区に完成。
3月 牟形小学校校舎改築。
3月 肥前・玄海の共同斎場「肥前斎場」完成。
12月 玄海町史(上巻)発刊。
元年3月 上水道牟形地区拡張工事完成。
6月 社会体育館完成。
7月 仮屋溝一周イカダマラソン大会始まる。
11月 玄海町産業文化祭始まる。
2年3月 上水道石田地区拡張工事完成。
3年2月 町営住宅(新田第3)完成。
3月 町民会館完成。
3月 総合運動場完成。
7・9月 台風17号、19号により農作物、人家に被害。
4年3月 野球場完成
3月 デイ・サービスセンター完成。
5年2月 給食センター完成。
3月 町営住宅(平尾団地)完成。
8月 値賀小学校屋内運動場改築。
11月 岸本敏氏に対し、玄海町名誉町民の称号(第1号)を贈る。
6年3月 玄海町観光開発ビジョン構想策定。
3月 玄海原子力発電所3号機営業運転開始。
4月 三島公園開園。
9月 玄海町老人保健福祉計画策定。
11月 吉田元昭氏に対し、玄海町名譽町民の称号(第2号)を贈る。
7年3月 玄海町産業会館完成。
8年3月 玄海町新総合計画策定。
9年3月 玄海町史(下巻)発刊。
7月 玄海原子力発電所4号機営業運転開始。
10年3月 玄海町民俗史発刊。
4月 さくら児童館開館。



町内の文化財



重要文化財(国)

木造薬師如来坐像



特別史跡(国)

長谷川秀一陣跡

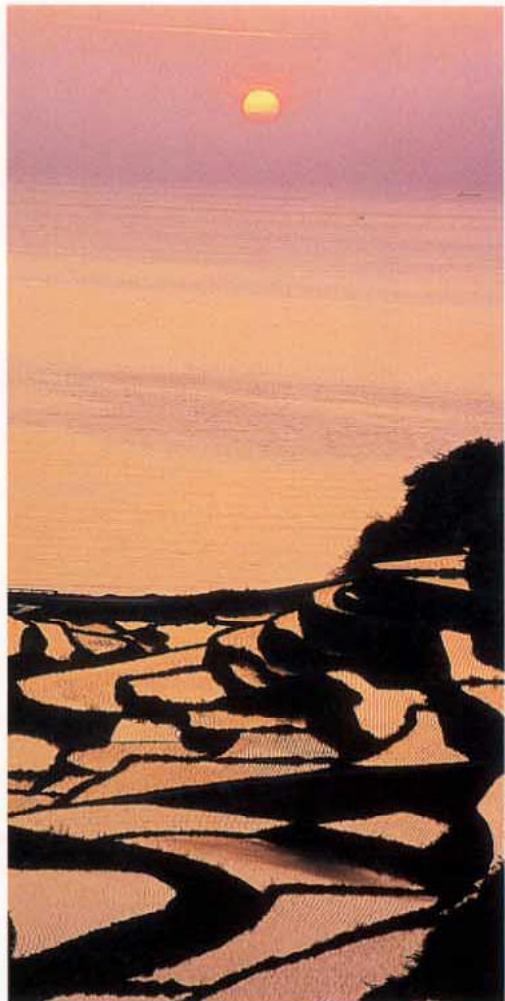


重要文化財(町)

値賀神社御正体7面

玄海町を何気なく見まわすと、いたる所に見事な石垣や石造物を見る事ができます。また、昔使っていた農具や漁具など、将来文化や歴史を継承する文化財となりそうな物などは大切に保存する必要があります。

春



1 浜野浦の棚田と夕日

春の玄海町は新緑に色彩られ、新しい生命の息吹が感じられます。多くの写真家を虜にした夕日の落ちる棚田の風景や、国の重要文化財指定の木造薬師如来坐像などうららかな陽射しの中をのんびりと探索するのにぴったりの季節です。



シロウオがビチ。ビチ跳ね始めると、
本格的な春の訪れ。
シロウオ漁

有浦川河畔(景勝地)2月～4月



2 有浦川河畔シロウオ漁



Spring

夏



1 海の祭り



暗闇に浮かぶ、無数の灯が
玄海の夏を幻想的にします。
いざり火銀座

外津大橋(景勝地)
7月~9月上旬



3 外津大橋



2 玄界灘の漁火



4 仮屋湾



1 海の祭り



5 ふるさと祭納涼花火大会



Summer

夜のとぼりが降りても、玄海町の夏はほのかな
明かりが点っています。ピークを迎えたいか釣り
の漁火が、海をまるでネオン街のように賑やかに
変えてしまうから。

海の祭りや花火大会など、この季節ならではの
エキサイティングなイベントも夏の気分を盛り上
げます。

秋



1 七ツ枝川「お滝」



収穫の喜び溢れる季節
今年の感謝と来年の豊穰を願う。
三島神社秋祭り



2 大蔭浜キャンプ場



3 三島神社秋祭り

三島神社 11月中旬

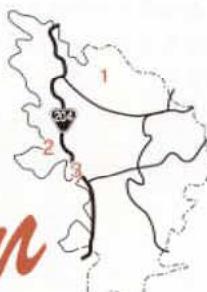


空から入道雲が去ると、実りの秋がやって来ます。過ごしやすいこの季節はハイキングやキャンプなど、アウトドアで自然との一体化をおすすめ。町内には江戸時代の石工が残したユーモラスなこま犬やお地蔵様が点在しておりその愉快な顔を眺めていると作者の人柄や当時の様子が偲ばれます。



町内に点在する石造物

Autumn



冬



1 海の見える温泉玄海町福祉センター



透きとおつた空気と
類に当たる冷たい風が釣人の
ロマンを掻き立てる。

トリカ崎(景勝地)四季を問わず。



2 砥・釣りメッカのトリカ崎



3 ワクド岩



冬の海で冷たい風に頬をさらしながら釣り糸を垂らす人がいます。寒クロ・真鯛・みずいかなど冬釣りの釣果は何物にもかえ難い喜びがあるようです。

それとは対照的に玄海原子力発電所展示館に隣接する温室では外気とは無関係に亜熱帯植物が生い茂り、バナナやハイビスカスがトロピカルな雰囲気。玄海町の冬に奥行きを与えてくれます。



4 玄海原子力発電所温室



Winter

玄海町の 伝統文化

伝統的な祭りには人の心を揺さぶる感動があります。
それは神秘的な雰囲気であったり、
祭り独特のにぎやかさであったり。
毎日を穏やかに過ごす玄海町もこの時は
激しいエネルギーが満ち溢れています。



ほうけんぎょう

毎年1月7日になると地元の子供クラブによる“ほうけんぎょう”が行われます。この祭りは1年の無病息災や厄払いを祈願して町内各地で催されるもので、大人も混じっての公認の火遊びに子供達も大喜び。燃えさかる火がおさまると、おき火の上でモチを焼いたりぜんざいを炊いたりと冬休み最後のお楽しみ行事です。



的射り講

大蔵地区で毎年行われるこの行事は、順番で務める座元に男性12人が集まり、昔は紋付・袴という正装で矢を射るというものでした。的には鬼と小さく記した和紙を貼り1人3回ずつ矢を射ります。見事1回目で命中するとその年のご利益はかなり大きいとされており、一年の幸福がこの一矢にかかるといふとあってその表情は真剣そのものです。



金比羅様

金比羅様（金比羅祭）は約400年前から氏神として敬われている淀姫神社と境内社の金比羅神社等の祭りで春、秋に行われています。

平成7年4月の祭りより神輿や山車がつくられ、区民総出の御幸祭（漁船の海上パレード等）や演芸会が催され、祭りは一層盛大になりました。



値賀神社夏の例祭

7月19日 値賀神社【西暦1338年（應永元年）足利尊氏の南北朝時代に鎮座】において、「輪ごぐり」が行われました。

この祭は、夏越祭として値賀神社の氏子たちが五穀豊穢、無病息災、室内安全を祈願して、境内に設けられた輪をくぐるものでした。



八幡神社秋の例祭

牟形八幡神社に昔から伝わる秋祭りでは今でも「御幸【みゆき】」が行われており、五穀豊穢、無病息災を願う祈願行事として大切に受け継がれています。

神社境内下に設けられた御旅所へ大きな獅子を先頭に神輿を担ぎ、その下を願いを込めて3回くぐるというものです。行事が終わると奉納相撲が催され、子供達の元気な声が響きます。



三島神社秋の例祭

三島神社の秋祭りは560年余りの歴史をもち、玄海町の代表的な伝統行事です。御座船に乗せた2台の神輿を、大漁旗を掲げた船で伴走し、仮屋港内を三周。その後厄入りの男達の手で神輿をかついて御幸所に安置するという、躍動的な祭りです。又、地元の小学生が巫女に扮し、「浦安の舞」を奉納します。

三島神社例祭 仮屋んち





誕生に向けて 玄海ブランド

未来について話そうか②「産物資源開発」



小山末男さん

・割烹・寿司店経営

玄海町でしか味わえない味覚
をどんどん開発したい。



藤本昭壽さん

・自営(養殖漁)業

生きのいい魚を素早く食卓へ
届ける工夫を。



渡辺高広さん

・自営(いちご栽培他)業

“産地直送”をもっと効果的に
PRしていきたい。

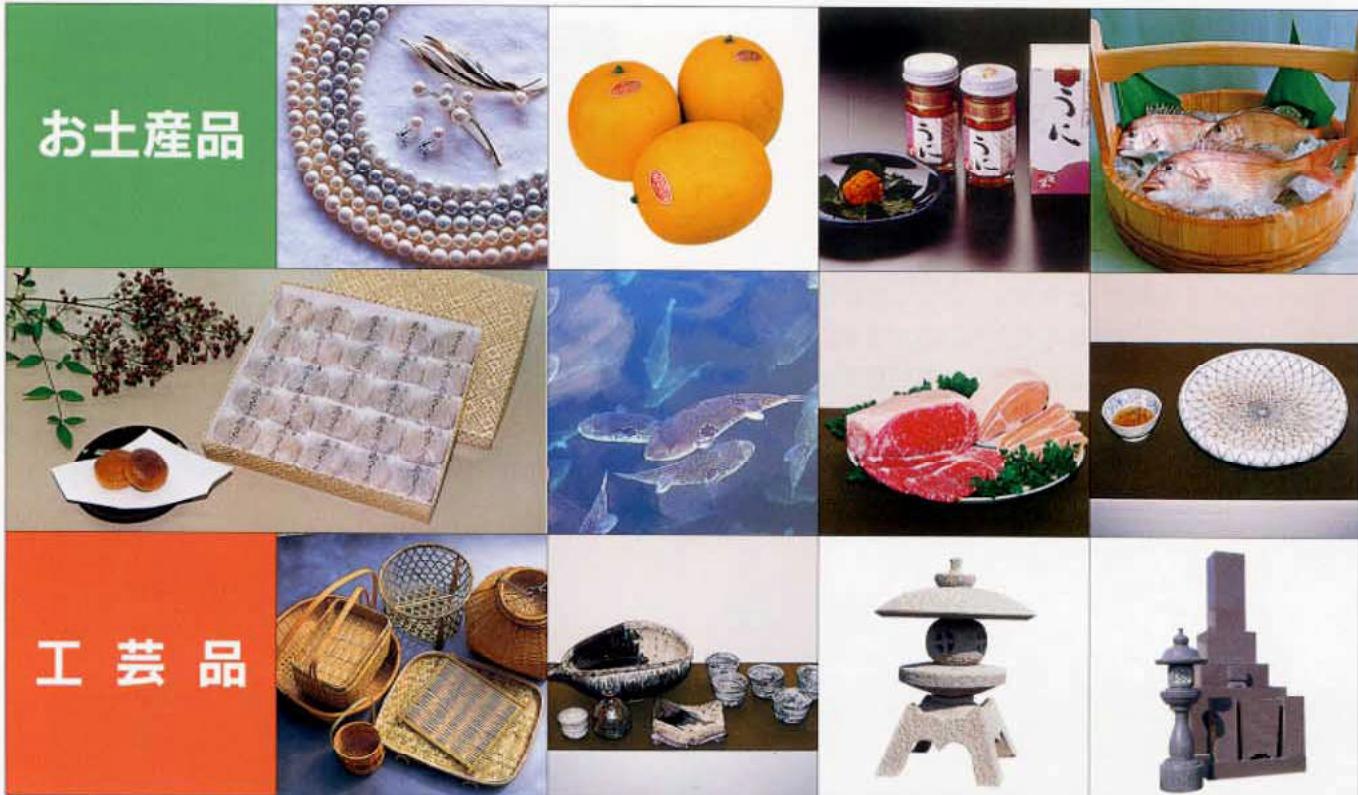


中島久江さん

・主婦

観光地の魅力をひき立てる
商品開発をしています。

[玄海町の主な特産品]



お問い合わせ 玄海町商工会 0955-52-2118

玄海町の豊富な産物資源を活用し、それらを総称して“玄海ブランド”として確立するために、奔走している方々を代表して4名の方に意見を述べてもらいました。

Q 玄海町の特産物開発について、それぞの見地からのご意見を伺いたいと思います。

加工品に関しては婦人部のいくつかのグループが、プロも交えて研究、試作品作りをやっていて、ほぼ完成している物もあります。ネーミングやパッケージなどイメージ設定に関する事は、玄海町の観光の目玉と関連させた方が効果的だと考えています。

今は核家族化が進んで魚を一匹丸ごと買って下す機会が少なくなっています。又買つてもさばけない人も多い。必然的に加工して売る事になる訳ですが、その加工設備の問題がありますね。

農家の立場から考えると玄海町で作っているみかんにしろ、いちごにしろ、“ここでしか作れない”という物ではないんです。確かに大阪や東京など都市部では商標をとっていますが、特産品として売り出すためには旬の物を新鮮なうちに素朴な形で消費者の手に届くようにする。それが条件だと思うんです。それには販売経路の確立が必要ですね。

福祉センターで日曜日に出店される「みしまの里」には、町内から様々な特産品が集められファンも多いんですよ。そんな施設を常設されるといいのですが。

Q 飲食業の立場としてはどうお考えですか。

① 地元の産物、主に魚介類を利用した料理を提案していますが、どういった形で紹介するかを考えているところです。玄海町にはいろんな特産品があるし、おもしろいアイデアを持っている人もいるんです。バターやチーズなどこの辺では珍しい物も作れるんだから、設備や人材育成の面で行政からの支援があれば開発もスムーズに進むと思います。

Q 他県の話になりますが、葱を収穫後直ちに航空便で送り付加価値を高めているというのを聞いた事がありますがそれについてはどうお考えですか？

② 多分その分段階はアップしていると思います。都会ではその段階でも産地直送の物が求められるでしょう。

③ 付加価値にもいろいろありますからそれを正確に見極めるのが成功の鍵でしょう。

④ お魚村という個人経営の施設が近辺にあります。そこも当初は低かった値段設定が今では高くて獲れたての物が売れるそうです。

⑤ 別に地元で作った物でなくともそこにもっていけば売れるという安心感があつて各地から集まつくるんでしょう。

⑥ そういう施設が他にもいくつあつて成功を収めています。産地直送＝新鮮というイメージが味方するんですね。

⑦ 「そこに行けば新鮮な物が必ず手に入る」という風に印象づけられて、そのネーミングを玄海町らしいものにすれば、それを目的に訪れる人も増え、知名度、付加価値共に向上するのではないかでしょうか。

⑧ そういう施設があれば観光資源の一部としても有力な存在になりますね。

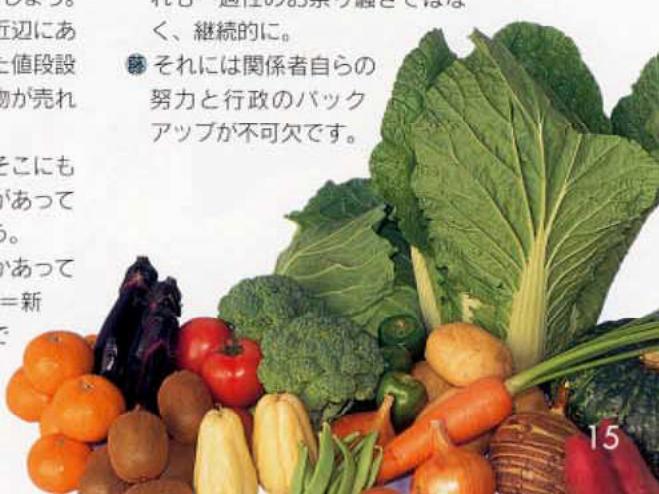
⑨ 現状でも原子力発電所視察や展示館見学に玄海町を訪れる人が年間10万人いると聞いています。

⑩ 今は手ぶらで帰られていますが、その人達に郷土料理や特産品を販売できれば、つくり手もやり甲斐が出て開発に拍車がかかると思いますよ。

⑪ 観光開発との連帯は絶対条件ですね。観光地で満足したら、お土産もつい多く買ってしまう。遠くから来る人程その傾向があります。

⑫ まずお客様のニーズを知る事。そして生産者の意識の高揚が必要になります。それも一過性のお祭り騒ぎではなく、継続的に。

⑬ それには関係者自らの努力と行政のバックアップが不可欠です。



農業

農作物の需要が横ばい状態の今、農業を基幹産業としている我町では転換期を迎えつつあります。それを受け立地条件に合った生産性の高い農業の確立と、後継者の育成が当面の課題です。



現在50aのハウスいちごを家族4人で栽培しています。施設園芸は、度重なる異常気象にもさほど影響を受けずに、安定した品質と収穫が得られ、計画的に出荷ができるので思い切ってチャレンジしてよかったです。市場で「玄海町のいちごなら間違いない」と太鼓判のつくブランドとして確立していくことが目標ですね。



玄海町有浦上
渡辺 重隆さん



産業文化祭での農産物の展示(町民会館)

玄海町の主な農産物



ハウス
ミカン



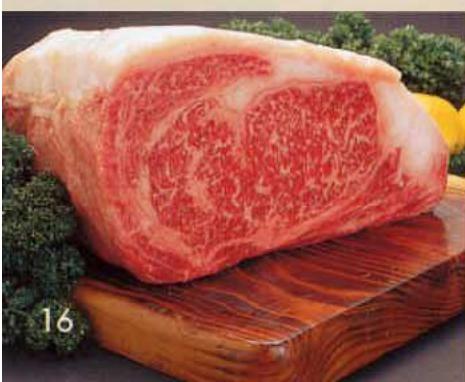
サンデーアールス
メロン



キンショウ
メロン



ハウスメロン



玄海牛



玉ネギ



葉タバコ



畜産

水産業

前面に広がる玄界灘と、仮屋・外津の天然の良港をもつ玄海町はその自然的特性を生かした養殖漁業が、近年栄んに行われています。

特に真鯛やぶりなどは品質もよく安定した漁獲量が得られる為、年々需要が高まってきています。



玄海町仮屋
川口 徳弘さん

“より美味しく、活きのいい鯛づくり”をスローガンにどうやって高品質で安定した価格の鯛が作れるか、毎日試行錯誤しながらやっています。

また、玄海町の良質な鯛を対外的にPRするための手段や、漁港整備の問題など、後継者となる自分たちの世代が解決していかなければならない課題だと思います。



仮屋湾遊漁センター

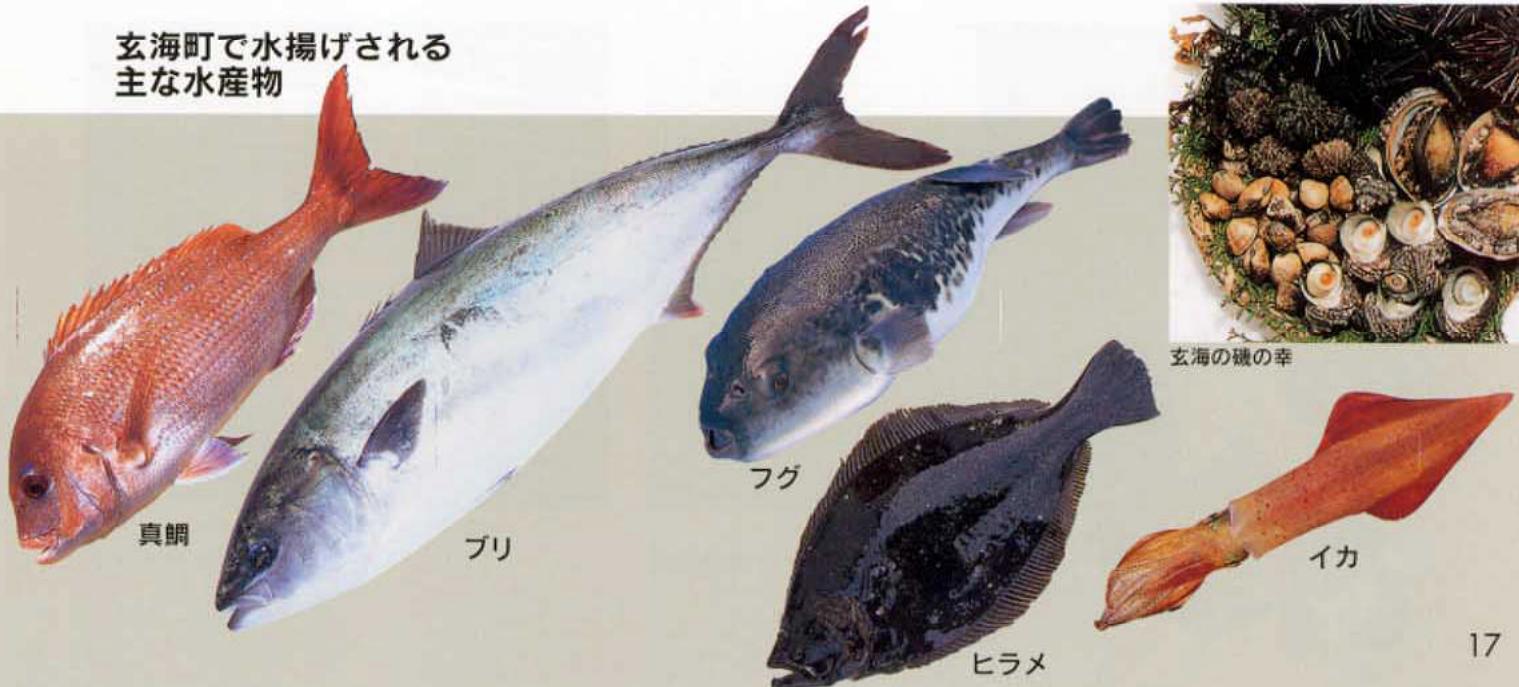


トリセンター玄海



イリコの天日干し

玄海町で水揚げされる主な水産物



真鯛

ブリ

フグ

ヒラメ

イカ

玄海の磯の幸

工業

豊臣秀吉が名護屋城を築城する前後から値賀川内に根付いた石材工業は、値賀川内地区の他、座川内や湯野尾地区に事業所があります。



石材業



その他の産業



自然坊窯



有名ブランド婦人服を専門に製造
(株)玄海ソーイング

商業

本町の商業は、経営近代化の立ち遅れやショッピングのレジャー化等複数の問題から、販売力を周辺の都市部に吸収されています。この打開策としては、地元ならではの密着した品揃えやサービス、週単位の買物に対応できる程度の市場の開発など、商業の発展に対する町民の期待も高まっています。



店内にポップ広告や季節ごとの催事コーナーを設け、“買物を楽しめる”雰囲気づくりに努めています。店内には食品から玩具まで所狭しと並べていますが、品揃えは日頃のお客様の声を参考に、新発売の物や珍しい物を自ら出向いて積極的に入荷する様にしました。

今はちょっとした買物は当然のように唐津まで出掛けいますが、流出している購買力を玄海町の商店に向ける努力が必要だと感じています。



玄海町外津
山口 直子さん



町内の主婦で賑わうマーケット

産業会館



町の活性化の基になる産業活動や地域振興を進めるための拠点として産業会館を建設しました。

この産業会館は、町内の特産品の展示コーナーや研修室、会議室などを備え、地場産業の振興や産業活動の活性化につながるものとして期待されています。



●展示室

▶施設の内容

鉄筋コンクリート造 2階建
延床面積…**572.13m²**

- 事務室…1室
- 相談室…2室
- 研修室…2室
- 展示室…1室
- 和室研修室…1室
- 管理人室…1室
- 倉庫及び作業室



●研修室



●和室研修室

町民総参加で取り組む

行政

ADMINI STATION

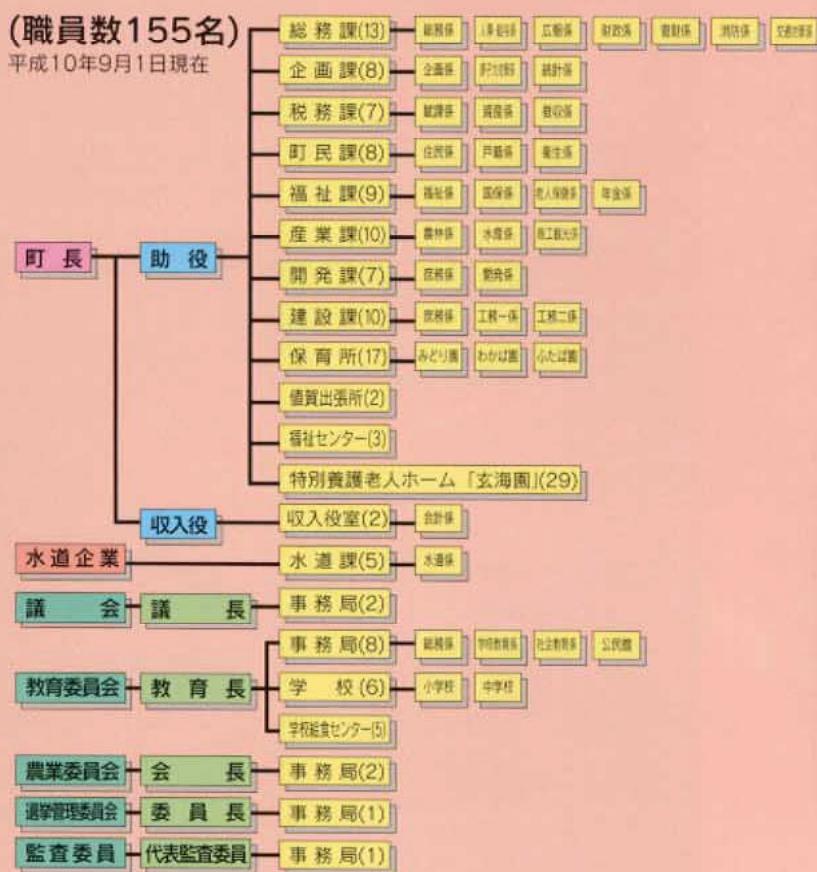


助役 山口 哲 町長 寺田 司 収入役 松本博司

行政の機構

(職員数155名)

平成10年9月1日現在



社会情勢の著しい変化は町民活性に大きな変化をもたらし、行政に対する需要は、複雑多様化しています。そのような住民のニーズに応えるため、住民福祉の向上、生活環境の整備と地域振興の基盤となる社会資本の整備拡充を図り、来たる21世紀に向けて町民総参加の町政をめざします。



町民の声を町政に活かす

議会

ASSEMBLY

住民の代表である議会は、町民から選ばれた16人の代表によって構成され、行政のチェック機能であるとともに、多様化する住民のニーズを町政に反映させるため、予算や条例、請願、陳情などについて審議します。年4回の定例会と必要に応じて臨時会が開催され、また総務、文教・厚生、産業、建設の4つの常任委員会と特定の問題について審議する特別委員会があり、きめ細かな活動を行っています。

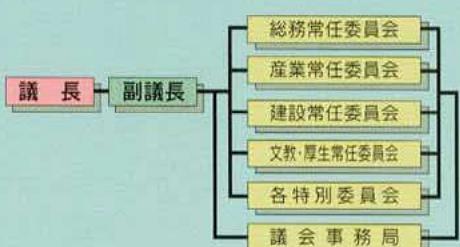


議長 岩下孝嗣



副議長 日高貴智男

議会の機構



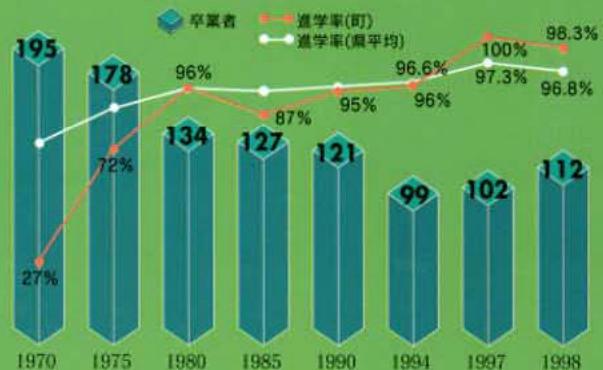
21世紀に焦点を合わせた人づくりのために

教育・文化

EDUCATION AND CULTURE



【中学校卒業者の進学状況】



いこいの広場

農地拡大目的として開発された有浦干拓を用途変更し、町の一大文教ゾーンとして誕生したのが「いこいの広場」です。有浦中学、県立東松浦高校と隣接し、教育と文化の拠点となっています。

COMMUNICATION SPACE

町民会館



11月の産業文化祭では町民が日頃の練習の成果を発表します。



1月5日に行われる成人式は都会に出ていた若者も帰郷し、華やかな一日となります。



町内の主な行事が行われる町民会館には、資料館や図書館など充実した施設が揃っています。

利用時間／AM9:00～PM10:00
(休館日) 毎月第2・第4火曜日
年末年始12/29～1/3

社会体育館



あらゆる室内運動が可能な体育館にはシャワー室やトレーニングルームを完備しています。

利用時間／AM9:00～PM10:00
(休館日) 每月第2・第4火曜日
年末年始12/29～1/3



総合運動場



毎年11月23日に行われる玄海10キロロードレースをはじめとして様々なスポーツイベントが開催されています。

利用時間／AM9:00～PM10:00
(休館日) 年末年始12/29～1/3

野球場



'93年に王貞治氏と稲尾氏を迎えて1日野球教室が開かれました。

利用時間／AM9:00～PM10:00
(ナイト) 4月から11月まで
(休館日) 年末年始12/29～1/3



▶町民会館

- 鉄筋コンクリート造・2階建
延床面積…6,009.0m²
- 文化ホール…810席(座定席)
- イベントホール…216人収容
- 図書館
- エネルギーものしり館
- 歴史民俗資料館
- 和室研修室 ……108人収容
- 中会議室 ……96人収容
- 和室 I、II 及び小会議室
- 楽屋 I、II (文化ホール用)
- 音楽室(高音60m²、練習用)
- 視聴覚室(ビデオ、16ミリ映写機、スライド、OHP/45席)
- 調理室
- 庭園

▶社会体育館

- 鉄筋コンクリート造・2階建
延床面積…5,675.0m²
- 第1競技場
- 第2競技場
- トレーニングルーム
- 武道館
- ミーティングルーム
- 更衣室(シャワールーム)
- 医務室●休養室●談話室
- 玄関ホール

▶総合運動場

- 400トラック8コース、サッカー1面、ソフトボール2面
ゲートボール場4面

▶野球場

- 総面積…15,479.71m²
青 黄…91m センター…115m
- 本部室(放送室)
- ダッグアウト●ブルペン
- スコアーボードと
バックスクリーン
- 観覧席 ……5,000人収容

▶テニスコート

- 競技場4面
付属施設、更衣室、倉庫、便所



便利で安心して暮らせる町へ

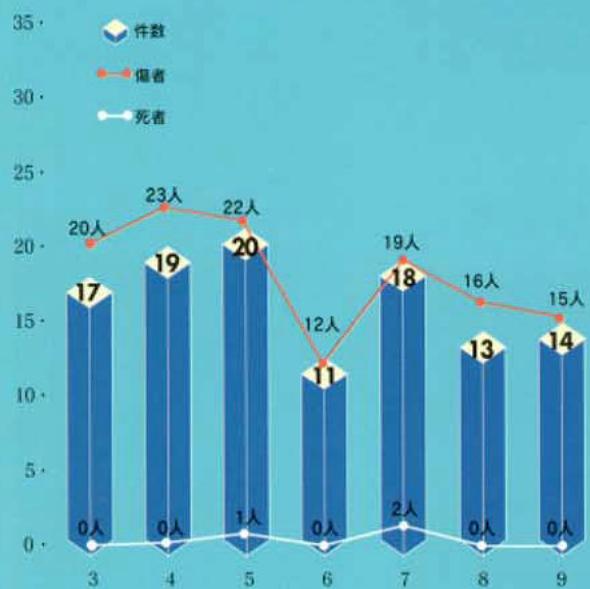
環境・防災

ENVIRONMENTAL & SAFETY

【町営住宅の入居状況】

区分 入居状況	木造	非木造 (新田第1団地)	非木造 (新田第2団地)	非木造 (新田第3団地)	非木造 (平能団地)	計
戸 数	5	16	16	16	24	77

【交通事故発生状況】



新田第3団地内の公園



春の交通安全運動



出初式での放水式



町民の安全な生活を守る警察官

町民の安全な暮らしを守るために

町民生活が年々向上するに従って考えられる火災の原因も多様化しています。尊い生命や幸せな暮らしを守るため設備の近代化や訓練内容の充実などを進めています。

COMFORTABLE LIFE

道路

道路整備は地理的に不利な位置にある我が町にとって町民の利便性と活力ある産業の振興を図るに必要不可欠なものであります。国・県道の整備の促進をはじめとして町内幹線道路などの改良、舗装を積極的に行っています。



町道外津2号線



国道204号

水資源

町民生活が高度化するにつれ、水の需要は年々増大し、近年の異常な水不足と重なり水資源に対する認識が高まっています。こうした状況下で、本町の水道普及率は低く、施設の設備拡大と水源となるダムの完成が待たれています。



上水道(新田浄水場)



上水道(値賀浄水場)

町営住宅

公園などの設備の整った、良質で環境の良い近代的な宅地の建設に努めています。



平尾団地



新田第3団地



▶ 消防設備と施設

団員数	450
分団	4
部	26
ポンプ車	1
積載車	27
可搬ポンプ	2
消火栓	152
防火水槽	124

資料：総務課 (H10.3.31現在)



▶ 年中行事

- 3月／出初式
- 5月／新入団員訓練
- 7月／夏季訓練
- 11月／非常火災訓練
- 12月／年末警戒

玄海町の防災システム ▶ すばやく情報をキャッチし、各家庭へ情報を伝達します。



笑顔がよく似合う思いやりの町です。

福祉・保健

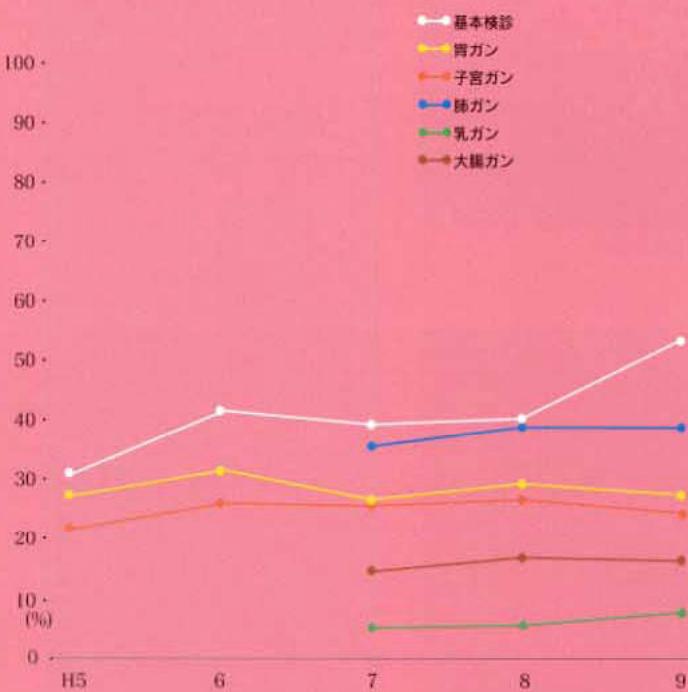
WELFARE & INSURANCE

【保育施設状況】

施設名	開園年月日	定員数	幼児数	職員数			
				園長	保母	給食婦	栄養士
わかば園	昭和47.5/1	90	65	1(嘱託)	4	1	
ふたば園	昭和48.4/1	110	94	1(嘱託)	6	1	1
みどり園	昭和49.9/1	90	67	1(嘱託)	3	1	
合 計		290	226	2	13	3	1

平成10年4月1日現在

【集団検診状況】



ちょっと怖いけど、くすぐったい。【3才児健診】



おいしい食事で健やかな体に【育児学級】



親子で共に学ぶ【歯科保健教室】



体のメカニズムを学ぶ【子宮がん検診】

特別養護老人ホーム

玄海園

緑豊かな自然に囲まれた玄海園は電源三法交付金により設立され、お年寄りに豊かな老後を送ってもらう為の施設です。

▶沿革

昭和56年3月

施設完成

昭和56年4月

特別養護老人ホーム玄海園

設置認可（定員50名）

昭和59年4月

増築（定員70名）



ふたば保育園児慰問

▶主な年中行事

1月／新年会

2月／節分

3月／ひなまつり

4月／花見

5月／節句

6月／バス旅行

7月／七夕

8月／盆踊り、花火大会

9月／敬老の日

10月／バス旅行、運動会

11月／文化祭

12月／クリスマス会

（毎月…誕生日会）

福祉センター

風光明媚な仮屋湾の一角にある福祉センターは、福祉・産業・教育の場として建設されました。日曜日ともなると物産販売所「みしまの里」も開設され温泉客と共に、賑わいます。



温泉

泉質は、ナトリウム一炭酸水素塩泉で神經痛・きりきず・火傷・リュウマチ・じんま疹等に効果があります。飲用吸入療法は、慢性消化器病・糖尿病・痛風・肝臓病に適しています。

休養室

営業時間／AM9:00～PM8:00(入浴) / AM10:00～PM7:45
(休館日) 每月1日・11日・21日の月3回
8月14日・15日(夏休み)
12月29日～1月3日(年末年始休み)

デイ・サービス



デイ・サービスセンター「玄海園」

在宅老人に日常生活動作の訓練や食事の提供、レクリエーション等を通して、生きかいのある老後を過ごしてもらう事を目的とした施設です。

社会福祉施設状況

施設名	開設年月日	定員数	職員数
福祉センター	昭和55年4/1	—	5人
特別養護老人ホーム玄海園	昭和56年4/1	70人	29人
デイ・サービスセンター玄海園	平成4年4/1	25人	8人
在宅介護支援センター	平成7年10/1	—	2人
さくら児童館	平成10年4/1	—	2人



特別養護老人ホーム玄海園

エコロジーとエネルギー
新しい接点を探す。

GENKAI NUCLEAR POWER PLANT

玄海原子力 発電所



昭和40年4月、国のエネルギー政策による原子力発電所立地候補地として玄海町値賀崎が決定され、翌41年6月に、町勢発展を願って町議会において誘致が決議されました。

昭和46年3月から発電所の建設が始まり、それまで減少していた人口は、建設に伴う労働者の雇用など就業の場が広がったことで、昭和48年頃から定着はじめました。

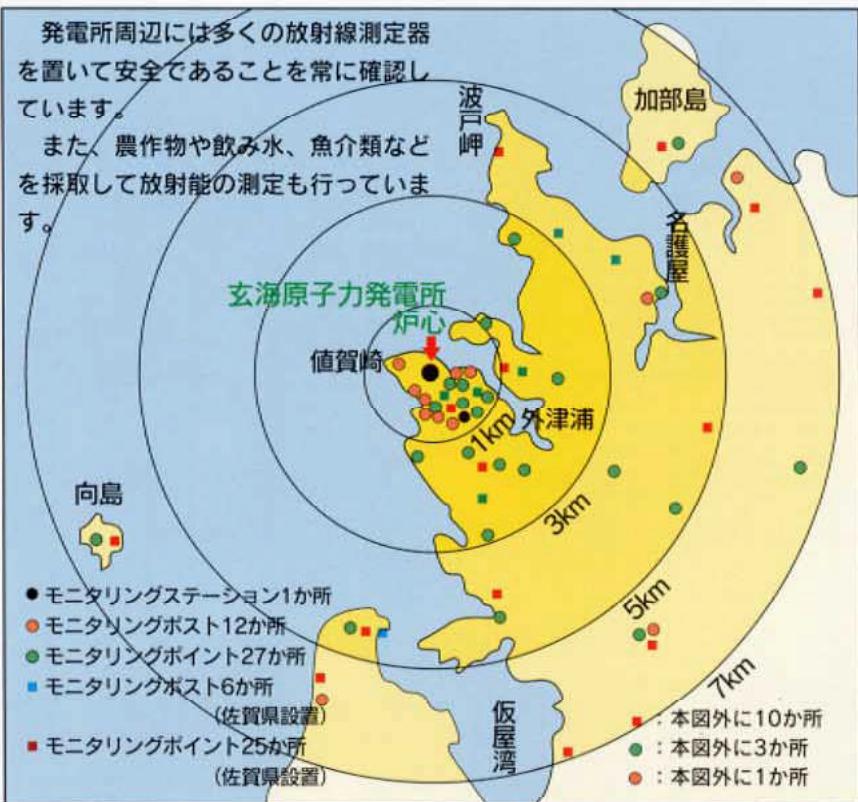
また、電源三法交付金事業などにより、道路をはじめ、

水道、福祉センター特別養護老人ホーム、社会体育館・多目的町民会館・総合運動場・野球場・テニスコート等の公共施設の整備が進むなど、発電所建設に伴う町への経済的波及効果は大きなものがありました。

さらに、平成9年には4号機が運転を開始し、原子力発電所の建設に伴う交付金事業はもとより、発電所の立地に伴う町税収入による財源を有効に活用しながら「豊かで住みよい魅力と活力のある町づくり」をすすめています。

■玄海原子力発電所概要

位 置	1号機	2号機	3号機	4号機
用 地 面 積	佐賀県東松浦郡玄海町今村 約87万m ²			
電 気 出 力	55万9千kw	55万9千kw	118万kw	118万kw
原 子 炉	型 式	加圧水型軽水炉 (PWR)		
熱出力	165万kw	165万kw	342万3千kw	342万3千kw
燃 料	種 別	低濃縮(約3~4%)二酸化ウラン		
装荷量	約48トン	約48トン	約89トン	約89トン
運 転 開 始	昭和50年10月15日	昭和56年3月30日	平成6年3月18日	平成9年7月25日



環境モニタリング

玄海原子力発電所は、昭和50年1号機稼働以来、2号機・3号機・4号機と稼働し、現在までクリーンで安定したエネルギー源として私たちの暮らしを支えています。

また安全性の上でも、周辺地域の農作物・土・水・魚などを定期的に採取し、放射能濃度を測定する環境モニタリングが行われております。放出された放射性物質が周間に影響を与えていないかつねに監視されています。



身近になった アトムパワー



廃熱を利用した温室を開設

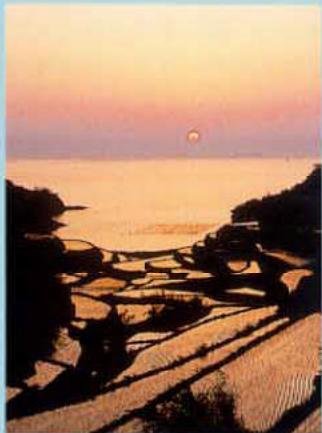
この温室は、原子炉の热水でタービンをまわし、蒸気を発生させる蒸気発生器からのブローダウン水を熱源としたものです。ブローダウンとは蒸気発生装置で蒸気を発生させる際にできる湯垢などの不純物を、热水とともに排出することをいいます。今までではこのブローダウン水を海水で冷却し、熱は利用していましたが、この廃熱を熱交換器で回収して蒸気を発させ発電所の諸設備で使用できるようにしました。そしてその一部を温室暖房に利用する事で、美しい花や生き生きとした観葉植物が生い茂っているのです。



ECOLOGY&ENERGIE

玄海国定公園

玄海町観光・道路案内



11 浜野浦の棚田と夕日
(見ごろ: 4~5月)



12 値賀神社



13 トリカ崎



14 玄海原子力発電所



15 外津大橋



16 七ツ枝川「お滝」





凡 例

国 道	
県 道	
一般地方道	

1999(平成11年)玄海町 町勢要覧

発 行 佐賀県玄海町 平成11年1月
編 集 玄海町役場企画課
〒847-1421 佐賀県東松浦郡玄海町大字諸浦348番地
TEL 0955-52-2111(代) FAX 0955-52-3041
企 画 株式会社 二才力印刷
印 刷 〒847-0063 唐津市東町2-55
TEL 0955-73-0303 FAX 0955-73-0202

玄海町役場

〒847-1421 佐賀県東松浦郡玄海町大字諸浦348番地
TEL0955-52-2111(代) FAX0955-52-3041
Netsite:<http://www.saganet.ne.jp/genkai/> E-mail:genkai@po.saganet.ne.jp

